



機能で選ぶ、デザインで選ぶ… 奥さまがこだわるキッチンとは!?

今どきのキッチンは、料理を作るだけの場所ではありません。家族のコミュニケーションの場として、デザインやカラーにこだわったオシャレな空間づくりの中心として、また奥さまのプライベートスペースとしても重要な役割を果たしています。そこで、今回はキッチンの種類や機能などについて特集しました。

理想のキッチンスタイルを各モデルハウスでご提案!
出展メーカーでは、間取りや設備の提案に加えて、最新のキッチンスタイルもご提案しています。詳しくは、各モデルハウスでご相談ください。



● 住まいの広さや間取りによって最適なスタイルを選ぶ

キッチンのスタイルを考えると、大きく分けて「オープン型」と「独立型」に分けられます。「オープン型」は、キッチンとリビング・ダイニングを仕切らない、まさにオープンなスタイルのキッチンです。開放感のあるイメージですが、キッチンが丸見えになるので、音、においや収納に配慮しましょう。

「独立型」はリビング・ダイニングから独立させた単独のキッチンです。作業を見られることがなく、調理をしていて発生する音や臭いも漏れにくいので、料理に集中できます。また、リビングやダイニングをいつも綺麗に保つ事ができることも利点です。

つぎに、キッチンそのもののタイプを解説します。

【基本的なスタイルで省空間「I型」】

シンクとコンロ、作業スペースを横一列にまとめたスタイル。省空間で、しかもコストがかからないので、数多くの住まいで採用されています。ただし、あまり横長にしてしまうと、端から端まで移動するのが大変で、かえって使い勝手が悪くなります。

【作業スペースが広く動線が短い「L型」】

L型キッチンは動線が短くてすむので、効率的な作業が可能になる事が特長です。夫婦や子どもたちと一緒に作業ができるコミュニケーションタイプのキッチンです。ただし、コーナー部分がデッドスペースになりやすい等、使い方には工夫が必要になります。

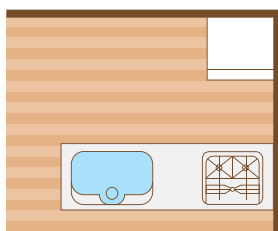
【独立タイプのキッチンなら「U型」】

キッチンの中心に人が居る事で、その場で3方向に手が届く便利な配列が特長のキッチンです。スペースが大きくなる事から独立タイプのキッチンに向いています。シンクの向いにカウンターを設けて対面型キッチンにすることもできます。

【お料理を楽しむなら「アイランド型」】

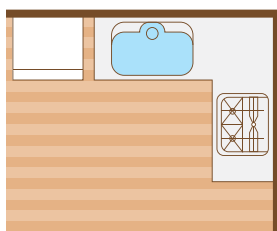
家族や友人たちとお料理づくりも楽しみたい人におすすめのキッチン。アイランド部分にシンクを設けたプランが一般的ですが、設計は自由です。例えば、アイランド部分をシンクではなく作業台すれば、さらに使い方も広がります。ただし、キッチンに広いスペースを割く必要があります。

● それぞれのキッチンの特長をイラストで確認しよう!



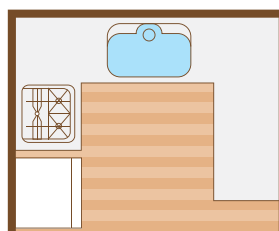
I 型

コンパクトな住まいにピッタリ! 小さいけど機能的、省スペースのI型キッチン



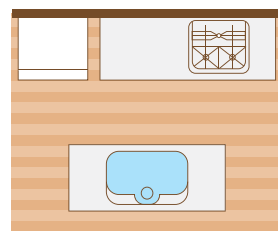
L 型

作業動線が短く、作業スペースも広いのが特長! 便利に使えるL型キッチン



U 型

手を伸ばせば、その場で作業ができる作業重視のスタイル! 対面式も可能なU型キッチン



アイランド 型

独立した2つの島(アイランド)のあるキッチン。オープンキッチンならコレ!アイランド型キッチン

